



キヨシソウ

館脇操博士が発表した「千島列島の植物」の論文の中に「千島探検者を記念するためその氏名を和名に冠する植物」は17種あります。その内、根室市内に生育する植物は1種で、それがキヨシソウです。明治24年、得撫（ウルップ）島に渡り植物を調査した内田瀨（きよし）氏から頂いた和名です。

北海道にキヨシソウがあるのがわかったのは昭和8年のことで、当時の落石岬の駅長だった竹田一さんによって、植物の権威館脇博士を案内して論文にしたというのが正しいようです。竹田さんの話はあちこちで聞きます。サカイツツジを見つけたのも彼で、国鉄（現JR北海道）に奉職のかたわら草花に対する目は鋭く博学の振りがうかがえます。

サカイツツジは、日本ではここ落石岬にしかなく、現在のサカイツツジの分布をみるとサハリンの北緯50度線からここまで飛んで分布する、つまり隔離分布し



▲キヨシソウ（ユキノシタ科）



▲キヨシソウが生育するうちの一つモクリ島

ている植物で、昭和14年に天然記念物に指定されています。しかし、植物の「絶滅危惧種」のランクでは、国が絶滅危惧種Ⅱ類、道が絶滅危急種に指定されていてランクは高くありません。それに対してキヨシソウは、馴染みが薄いのですが根室にしか生育していなく、また同じく分布も落石岬が南限にあたります。「絶滅危惧種」でも、国が絶滅危惧種ⅠA類、道が絶滅危急種に指定されていて、ランクにおいても国では今ある植物の中で最高位にあたります。

2006年に根室市教育委員会が行った植物調査では、落石岬では発見されなく市内でも3ヶ所のみでした。脆（もろ）い海崖に生育するため、何時大波にさらわれとも限らないのです。更に、盗掘などの数の減少も考えられます。是非とも根室の天然記念物に指定して守って欲しいものの一つです。

（主任学芸員 近藤 憲久）

人の動き	平成19年2月1日現在
	前年同月比
人口	31,346 人 (-418)
男	15,009 人 (-216)
女	16,337 人 (-202)
世帯	13,132世帯 (-43)
1月の誕生	15 人 (-4)
発行・印刷	根室市役所情報管理課・根室印刷(株)

編集後記

訪れを感ずる節句、春の桃行事に、まだ春の訪れを感じず、寒い中でも、雛人形を飾り、お雛様の微笑と子どもたちの笑顔に、この時期心が温まります。税の申告も3月15日までに済ませ、春の訪れを待つことにします。

「広報ねむろ」広告募集の案内(有料)

「広報ねむろ」への広告を募集しています。掲載を希望される事業者の方は、下記の問合せ先までご連絡ください。

広告掲載料等
2種（縦45mm 横56mm）12,600円から
〈カラー刷・単色刷〉有

問合せ先
根室市役所総務部情報管理課広報広聴係 ☎(23)6111番 内線2357